

談話室

産経新聞 令和2年(2020年)9月25日(金)

「正しく恐れる」友から学ぶ

大学生 永田麻佳 19

最近、友達と新型コロナウイルスについて話すことが多くなった。

友人と話し、コロナに対する捉え方が違うなと感じた。

一人は「毎年、熱中症でも亡くなっている人はたくさんいる。インフルエンザでも亡くなる人は多いから、(コロナも)仕方がない」と言い、私もそう思っていた。

別の友人からは「コロナになったら、病院が大変

や。しかもコロナは特效薬がまだないし、後遺症が出る場合もあるんやで」と言われた。

コロナを軽くみていたようだ。物事をあまり深く考えない人と、少しばかり深くみている人の差だなあと実感した。

この夏休みも、安易に遊びに行っていたと反省した。「正しく恐れる」ことが大切で、自粛も含め、よく考えながら行動したい。

(堺市中区)